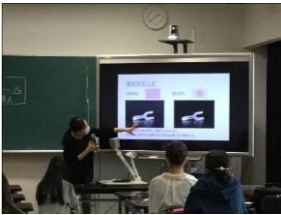



文化創造学科 デジタルアーカイブ専攻、文化創造学専攻(書道専修、観光専修) 「資格取得」のための手引き(大学・その他での取得資格)

資格	資格概要	取得方法	4年間の学習の流れ [⇄授業履修 ⇄対策講座 ⇄実習]	カリキュラム(単位)	試験	費用	在学生たちの学習の様子
中学校教諭 一種免許状 (英語・国語)	<p>中学校教諭は、国公立の中学校に勤務し、中学生の教育・指導を行う仕事をします。中学校教諭の免許状は各教科に分かれ、専修(大学院修了が基礎資格)、1種(大学卒)、2種(短大卒)の3種類があります。</p> <p><b>★岐阜女子大学では!</b> 大学院科目早期履修制度により、学部・大学院を併せて5年間で、専修免許状までを取得することも可能です。</p>	<p>中学校教諭一種(英語・国語)免許状を取得するには、「教科に関する科目(20単位)」、「教職に関する科目(31単位)」、「教科又は教職に関する科目(8単位)」を履修し、本学を卒業する必要があります。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>⇄(夏期休暇などに講座開催)</p> <p>⇄(教育実習)</p> <p>卒業 資格取得</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科に関する科目:20単位 国語・・・日本語表現の基礎Ⅰ・Ⅱ 日本語コミュニケーション(書き言葉)ほか 英語・・・英語学概論 ほか</li> <li>教職に関する科目:31単位 教科教育法Ⅰ・Ⅱ 教育実習 ほか</li> <li>教科又は教職に関する科目:8単</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得のための試験はありません。</li> <li>公立、私立の学校教員になるためには、それぞれの採用試験を受けます。</li> </ul>	<p>○免許取得講座受講料 ○実習費(教育実習)</p>	
高等学校教諭 一種免許状 (英語・国語・書道・情報)	<p>高等学校教諭は、国公立の高等学校に勤務し、高校生の教育・指導を行う仕事をします。高等学校教諭の免許状は各教科に分かれ、専修(大学院卒が基礎資格)、1種(大学卒)の2種類があります。</p> <p><b>★岐阜女子大学では!</b> 大学院科目早期履修制度により、学部・大学院を併せて5年間で、専修免許状までを取得することも可能です。</p>	<p>高等学校教諭一種(英語・国語・書道・情報)免許状を取得するには、「教科に関する科目(20単位)」、「教職に関する科目(25単位)」、「教科又は教職に関する科目(16単位)」を履修し、本学を卒業する必要があります。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>⇄(夏期休暇などに講座開催)</p> <p>⇄(教育実習)</p> <p>卒業 資格取得</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科に関する科目:20単位 国語・・・日本語表現の基礎、日本古典文学通論 ほか 英語・・・英語学概論 ほか 書道・・・書道概論 ほか 情報・・・情報システム ほか</li> <li>教職に関する科目:25単位 教科教育法Ⅰ・Ⅱ 教育実習 ほか</li> <li>教科又は教職に関する科目:16単位</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得のための試験はありません。</li> <li>公立、私立の学校教員になるためには、それぞれの採用試験を受けます。</li> </ul>	<p>○免許取得講座受講料 ○実習費(教育実習)</p>	 
小学校教諭 一種免許状	<p>公立・私立の小学校教員として働くために必要な免許状です。</p> <p>* 自らの人間性を磨くこと、理論と実践との往還を図り実践力をもった人材を育成しています。</p> <p>* 独自の教員養成プログラム「EGGプラン」を策定し、在学4年間の学習と現場体験とを計画的に行い、幼児期からの教育に精通し対応できる人材の育成にあっています。</p>	<p>文科省が定める小学校一種免許状取得に必要な単位を修得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教育実習(4週間)</li> <li>・介護等体験学習7日間</li> </ul> <p>※教育実習は、本学連携協定の山県市か、出身の地元で行うかどうかを選択します。介護体験の施設場所は県の割り振りに従って、決めます。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>⇄(小学校体験学習)</p> <p>⇄(実技指導 インターンシップ)</p> <p>⇄(筆記対策 講座)</p> <p>⇄(面接指導)</p> <p>試験</p> <p>卒業 資格取得</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「教科に関する科目(8単位)」 国語基礎、算数基礎、社会基礎など</li> <li>「教職に関する科目(41単位)(本学は45単位)」 教師論、教育原理、初等教科教育法(国語)など</li> <li>「教科または教職に関する科目(10単位)」 人権教育</li> </ul>	<p>教員採用試験</p> <p>一次試験7月 二次試験8月</p> <p>大都市は、学校からの推薦者は一次試験免除</p>	<p>実習費 20,000円</p>	
学校図書館 司書教諭	<p>司書教諭は、教諭として採用された人のうち、職務として、学校図書館の運営・活用について中心的な役割を担当する人のことです。学校図書館の資料の選択・収集・提供や読書指導、学校図書館利用指導、学校図書館を活用した授業計画の立案などを行います。</p>	<p>この資格を得るには、教員免許の取得が前提となるため、同時に教職課程を履修する必要があります。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>⇄(教員免許の科目履修)</p> <p>⇄(司書教諭の科目履修)</p> <p>卒業 資格取得</p>	<p>教員免許取得 + 以下の5科目10単位</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営と学校図書館</li> <li>・学校図書館メディアの構成</li> <li>・学習指導と学校図書館</li> <li>・読書と豊かな人間性</li> <li>・情報メディアの活用</li> </ul>	なし	<p>デジタルアーカイブ専攻 課程履修費 無料</p> <p>デジタルアーカイブ専攻 以外の専攻 課程履修費 1万円</p>	
学校司書	<p>小学校・中学校・高等学校に設置される学校図書館の運営の改善及び向上を図り、児童・生徒及び教員による学校図書館の利用の一層の促進に資するため、学校図書館の職務に従事する職員です。資料の専門家として、発達段階に応じた読書材や情報の提供、教育活動への情報提供などを行います。</p>	<p>文部科学省が示しているモデルカリキュラムに対応した本学該当科目28単位を履修し、本学を卒業する必要があります。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>⇄</p> <p>卒業 資格取得</p>	<p>教職、司書および司書教諭に関する科目の一部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館サービス論</li> <li>・図書館情報資源概論</li> <li>・情報サービス論</li> <li>・図書館情報技術論</li> <li>・学校経営と学校図書館</li> <li>・読書と豊かな人間性</li> <li>・教育原理</li> <li>・教育心理学 ほか</li> </ul>	なし	<p>無料</p>	

資格	資格概要	取得方法	4年間の学習の流れ [⇄授業履修 ⇄対策講座 ⇄実習]	カリキュラム(単位)	試験	費用	在学生たちの学習の様子
図書館司書	司書は、図書館法で規定された図書館において、図書資料の収集、整理、保管、レファレンスなどのサービスに従事する図書館で働く専門的職員で国家資格です。	図書館法施行規則に定められている必修11科目(22単位)と、選択2科目(2単位)以上の合計24単位以上を修得し、本学を卒業することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 卒業資格取得	必修科目 ・生涯学習概論 ・図書館概論 ・図書館制度・経営論 ・図書館サービス概論 ほか 選択科目 ・図書・図書館史 ・図書館施設論	なし	デジタルアーカイブ専攻 課程履修費 無料  デジタルアーカイブ専攻 以外の専攻 課程履修費 1~3万円	<b>今 注目される「MALUI」連携</b>  資料のデジタル化が重視されるようになり、 ○ 博物館(Museum) ○ 公文書館(Archives) ○ 図書館(Library) ○ 大学(University) ○ 産業(Industry) の連携が注目されています。 3つの資格を取得することにより、こうした社会の要請に対応できる人材として活躍が期待できます。
博物館学芸員	博物館学芸員は、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及などを行う、「博物館法」に定められた博物館で活躍する専門的職員で国家資格です。	博物館法施行規則に定める科目の単位9科目19単位以上および選択科目8単位以上計27単位以上履修し、本学を卒業することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 卒業資格取得 (博物館実習)	必修科目 ・生涯学習概論 ・博物館概論 ・博物館経営論 ・博物館資料論 ・博物館実習 ・博物館情報・メディア論 ほか 選択科目 ・アーカイブ系、文化系、民俗系	なし	デジタルアーカイブ専攻 観光専修 課程履修費 無料  デジタルアーカイブ専攻 及び観光専修 以外の専修 課程履修費 1~3万円	<b>*「MALUI」を活かした学生の就職先*</b> ナカシャククリエイティブ(株)、(株)エフワン、光通信(株)、岐阜市立図書館、山県市立図書館分室、高遠町歴史博物館、野外民族博物館リトルワールド、七宗町役場、岐阜女子大学(文化情報研究センター) ほか
デジタル・アーキビスト	デジタル・アーキビストは、総合的な文化情報の創造、保護、管理、流通利用を担当できる専門的職員です。今後、企業をはじめ、博物館、図書館、教育界などでの活躍が期待されています。  ☆岐阜女子大学はデジタル・アーキビストの養成機関として東海地方の大学で唯一認定されています！	日本デジタル・アーキビスト資格認定機構が定める科目の単位を含む(必修科目12単位、選択科目20単位)を履修し、デジタル・アーキビスト資格認定試験に合格することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 試験 試験 受験のチャンスは2回 3年次と4年次	必修科目 ・デジタルアーカイブ概論 ・デジタルアーカイブ文化論・メディア論 ・デジタルアーカイブ対象選定・権利処理 ・デジタル保存・管理技術 ・デジタルアーカイブ経営論 ・デジタルアーカイブ政策論 選択科目(次の領域より選択) ・デジタルアーカイブと教育 ・デジタルアーカイブと博物館 ・デジタルアーカイブと図書館 ・デジタルアーカイブと産業 ・デジタルアーカイブと自治体 ・デジタルアーカイブ専門職技能	あり (毎年2月頃)	認定料 1万円  デジタルアーカイブ専攻 課程履修費 無料  デジタルアーカイブ専攻 以外の専攻 課程履修費 1~3万円	 
日本語教員	日本語教員は、外国人など日本語が母語でない人に日本語を教える教師です。日本国内の大学や日本語学校、海外の大学や高校などの場所で教えます。また、最近では日本国内の小・中学校で外国人の子どもたちに日本語を教える教師も増加しています。	日本語学や日本語教授法、日本事情、日本語教育実習など日本語教員養成に関する科目(17科目33単位)を取り、本学を卒業することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 卒業資格取得 (日本語教員実習)	・日本語学基礎 ・日本語音声論 ・日本語学研究Ⅰ・Ⅱ ・文字論 ・日本語史 ・言語国語基礎 ほか	なし	書道専修 観光専修 課程履修費 無料  書道専修 及び観光専修 以外の専攻・専修 課程履修費 1~3万円	

資格	資格概要	取得方法	4年間の学習の流れ [⇄授業履修 ⇄対策講座 ⇄実習]	カリキュラム(単位)	試験	費用	卒業生の就職先	在学生たちの学習の様子
上級情報処理士 <sup>①</sup>	上級情報処理士は、全国大学実務教育協会が認定するビジネスの現場で必要とされる情報処理能力を証明する資格です。	全国大学実務教育協会が定める区分の領域の本学が定める科目の単位を取得し、養成校に申請することにより取得することができます。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 卒業資格取得	必修科目(4科目8単位) 選択科目(3領域から計16単位以上) を履修する必要があります。	なし	申請料 7,700円		
無人航空機操縦者技能証明(国家資格)	無人航空機操縦者技能証明資格は、無人航空機を飛行させるのに必要な知識及び能力を有することを証明する制度です。技能証明は、カテゴリⅢ飛行に必要な技能に係る一等無人航空機操縦士と、カテゴリⅡ飛行に必要な技能に係る二等無人航空機操縦士の2つに区分されています。 社会の進展と課題に対応し、これからの社会に必要とされる資格です。農林業、建築・土木、撮影、報道、エンターテインメントの他、防災や大規模インフラ、環境保全の管理等に利用されているドローンの技能証明資格は未来の可能性を広げます。	国土交通省の専用サイトでの申請を受け、指定試験機関が実施する無人航空機操縦士試験(学科試験、実地試験、身体検査)により受験者の技能を判定し、無人航空機操縦者技能証明が行われます。このうち、実地試験は登録講習機関の所定の講習を修了することで免除されます。 岐阜女子大学ドローンカレッジは、国土交通省の登録講習機関であり、原則月1回開講する講習を受け、実地試験が受けられます。 ※取得例(初学者・2等無人航空機操縦者技能証明・基本・学科講習を含む場合) (1)岐阜女子大学ドローンカレッジでの講習・実地試験 ・学科試験講習(10時間) ・実地試験における机上試験・口述試験・実技試験の知識及び能力の養成と実地試験(10時間) ・上記を2日間(基本土日)程度の集中講義として受講・受験する。 (2)学科試験(全国に指定されているCBT運営会社でCBT方式の受験)と身体検査(有効な公的証明書の提出あるいは医療機関の診断書の提出)は別途各自で受ける。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 試験 毎月計画されている講習会を受講し、筆記・実地試験を受ける	・国土交通省が定める「無人航空機の飛行の安全に関する教則」に準拠する4科目(学科試験) ・無人航空機操縦者技能(回転翼航空機(マルチローター))2等実地試験 基本(昼間・目視内・25kg未満)	あり ・ドローンカレッジ:実地試験(机上試験・口述試験・実技試験) ・学科試験(CBT)・身体検査(書類審査)	・ドローンカレッジ(初学者:2等:基本97,000円) ・学科試験(一等:9,900円・二等:8,800円) ・身体検査(書類:5,200円) *資格取得者に単位認定と大学からの講習補助があります。	・土木建設会社 ・市町村役場 ・ケーブルテレビ局	 
毛筆・硬筆書写技能検定	毛筆・硬筆書写技能検定とは、文部科学省が後援し、財団法人日本書写技能検定協会が実施している技能検定のことです。毛筆・硬筆書写の高度な専門技術及び知識を得ることができます。また“文部科学省後援”のため全国共通基準であり、高い評価を受けるとともに履歴書等に書くことができます。	年に3回受験のチャンスがあります。卒業までに1級を取得することを目指します。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 試験 試験は年3回	・書写検定対策講座演習 ・書写検定対策講座 	あり (年3回)	検定料 (硬筆1級) 6,500円 (毛筆1級) 7,000円		 入学式での大字パフォーマンス
旅行業務取扱管理者資格(国内)	旅行業務管理者とは、旅行者との取引を公正に行う管理者のことです。 旅行会社へ入社するためには欠かせない資格ですが、航空会社、空港やテーマパークなど観光関連産業でも役立つ資格です。 旅行業務管理者の資格は、国内(国内旅行を取り扱う)、総合(国内及び海外旅行を取り扱う)の2種類あります。 ★岐阜女子大学では! 現場実習や産学共同研究などへ参画する機会も多く、経験を積むことができます。	旅行業務取扱管理者資格(国内)を取得するには、国家試験に合格しなければなりません。必修科目(4科目8単位)のほか、対策講座などを受講します。 1年生の春休みに国内旅行業務講座、2年生の夏休みに試験対策講座を開講します。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 試験 (春・夏期休暇に対策講座)	・国内旅行業務基礎※ ・観光地理Ⅰ※ ・観光関連法規※ ・国内旅行業務応用※ (4科目8単位、※必修)  ・国内旅行業務講座 ・国内試験対策講座(各12回)	あり 受験会場 (名古屋) 9月	受験料 5,800円	・JTB中部 ・名鉄観光 ・農協観光 ・JALスカイエアポート 沖縄 ・岐阜グランドホテル ・高山本陣平野屋 ・岐阜放送 ・各務原市歴史民俗資料館	
旅行業務取扱管理者資格(総合)	旅行業務取扱管理者資格(総合)を取得するには、国家試験に合格しなければなりません。必修科目(1科目2単位)のほか、関連する科目(2科目4単位)、試験対策講座を受講します。 2年次の春休み、3年次の夏休みに総合試験対策講座を開講します。 (旅行会社でインターンシップ)	旅行業務取扱管理者資格(総合)を取得するには、国家試験に合格しなければなりません。必修科目(1科目2単位)のほか、関連する科目(2科目4単位)、試験対策講座を受講します。 2年次の春休み、3年次の夏休みに総合試験対策講座を開講します。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 試験 (春・夏期休暇に対策講座)	・総合旅行業務 ・観光地理Ⅱ※ ・旅行業務管理論 (3科目6単位、※必修)  ・総合試験対策講座(24回)	あり 受験会場 (名古屋) 10月	受験料 6,500円	・博物館明治村 ・野外民族博物館リトルワールド ・岐阜県関市役所 ・岐阜県八百津町役場ほか	

資格	資格概要	取得方法	4年間の学習の流れ [⇄授業履修 ⇄対策講座 ⇄実習]	カリキュラム(単位)	試験	費用	卒業生の就職先	在学生たちの学習の様子								
外国人雇用管理主任者	「外国人雇用管理主任者」は、日本で働く外国人雇用に関する専門知識を身につけ、外国人雇用に関するトータル的なサポートができる人材の育成を目的に設立された民間資格です。 日本企業が外国人雇用を導入する上で活用できる各種助成金制度の申請をサポートする「社会保険労務士」や査証申請の手続き、労働生活相談などを行う「企業の人事労務担当者」等、外国人雇用に係る全ての人に有用な資格です。	観光・英語専修の専門科目「在留外国人と法」「在留外国人と言語」など関連する科目のほか試験対策講座を受講します。	<table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> </tr> <tr> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">⇄ (春・夏期休暇に対策講座) ⇄</p> <p style="text-align: center;">試験</p>	1年	2年	3年	4年	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在留外国人と法</li> <li>・在留外国人と言語</li> <li>・国際地域事情</li> <li>・外国人雇用管理主任者対策講座</li> </ul>	<p>あり</p> <p>CBT受験</p> <p>受験料 8,500円</p>	<p>資格登録認定料 10,000円</p> <p>(有効期間3年、要更新)</p>		
1年	2年	3年	4年													
前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期													
食空間コーディネーター3級	「食空間コーディネーター」はNPO法人食空間コーディネーター協会が認定する民間資格です。 食に関するテーブルのコーディネート知識を求められるホテル、レストラン、結婚式場、イベント会場など様々な食空間で役立つ資格です。	観光・英語専修の専門科目「フード&テーブルコーディネート論」を履修後、修了試験を受けます。	<table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> </tr> <tr> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">⇄</p> <p style="text-align: center;">試験</p> <p style="text-align: right;">卒業資格取得</p>	1年	2年	3年	4年	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	フード&テーブルコーディネート論	あり	<p>資格登録認定料 5,400円</p>		
1年	2年	3年	4年													
前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期													
製菓衛生師	「製菓衛生師」は、菓子製造業に従事する者の資質を向上させ、公衆衛生の向上と増進に寄与するための国家資格です。 お菓子を作る技術はもちろん、お菓子の成分から衛生面まで幅広い知識を持ったお菓子のエキスパートが製菓衛生師です。	京都製菓技術専門学校通信教育部に入学し、通信教育と夏・春休みで行うスクーリング学習(専門学校教員による講義と製菓実習)を2年間受講すると、受験資格を取得できます。 国家試験は都道府県毎に年1回行われ、どこでも受験できます。合格すると「製菓衛生師」を取得できます。	<table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> </tr> <tr> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> <td>前期 後期</td> </tr> </table> <p>7月説明会</p> <p style="text-align: center;">⇄ (1年次12月から2年間) ⇄</p> <p>10月末迄申込手続き (2年次12月からでも可能、2年間)</p> <p style="text-align: center;">試験</p> <p style="text-align: center;">試験</p>	1年	2年	3年	4年	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	<p>レポート提出:14回</p> <p>スクーリング:59回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生法規</li> <li>・公衆衛生学</li> <li>・食品衛生学</li> <li>・栄養学</li> <li>・食品学</li> <li>・社会学</li> <li>・製菓理論</li> <li>・製菓実習</li> </ul>	<p>あり</p> <p>受験料 9,400円</p>	<p>254,710円</p> <p>2回分納可</p> <p>※テキスト代込</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル</li> <li>・結婚式場など</li> </ul>	
1年	2年	3年	4年													
前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期													